

**EPSON**

**Fiery Spark Professional**  
**PS ソフトリップ PRO**  
**v1.0**

# インストールガイド



Adobe® PostScript® 3™

**fiery Spark**

4020339-00  
XXX

# 同梱物の確認

このたびは、EPSON 製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。箱を開けたら、まず以下の内容物がすべて揃っているか確認してください。同梱品に不足しているもの、損傷しているものがございましたら、お買い求めいただいた販売店までご連絡ください。なお、本書では「Fiery Spark Professional PS ソフトリップ PRO」を「Fiery Spark Pro」と以降記載しています。

## ■ システムソフトウェア CD-ROM

Fiery Spark Pro を収録した CD-ROM です。

## ■ ユーザーソフトウェア CD-ROM

ユーザーソフトウェアおよび以下の説明書を収録した CD-ROM です。説明書は PDF (Portable Document Format) ファイルとして収録しています。これらのファイルをお読みいただくには、Adobe 社の Acrobat® Reader (バージョン 4.0 以降) が必要です。Acrobat Reader をお持ちでない方は、本 CD-ROM 内のインストーラを起動して Acrobat Reader をインストールしてからお読みください。

説明書	内容
使用開始ガイド	Command WorkStation、Fiery Spooler、ColorWise Pro Tools、プリンタドライバ等のクライアントソフトウェアのインストール方法を記載しています。
印刷ガイド	クライアントからの印刷方法に関する説明を記載しています。
設定管理ガイド	Fiery Spark Pro の設定に関する説明を記載しています。
ジョブ管理ガイド	Command WorkStation を使用したジョブの管理方法や Fiery Spooler の使用方法を記載しています。
カラーガイド	カラー関係、ColorWisePro Tools に関する説明を記載しています。

## ■ 使用上の注意 (印刷物)

必ずお読みください。本製品の制約事項、最新情報、説明書の誤記などを記載しています。

## ■ インストールガイド (本書)

必ずお読みください。本製品をご使用になるにあたって、サーバソフトウェア Fiery Spark Pro のインストール方法や、サーバとプリンタの接続、また Fiery Spark Pro の設定方法について説明しています。

## ■ Fiery Spark Pro 用ハードウェアキー ( dongle )

Fiery Spark Pro のコピー防止に使用します。

## ■ ご注意 (印刷物)

Fiery Spark Pro 用ハードウェアキー ( dongle ) の取り扱いに関する説明を記載しています。また、上記「使用上の注意」に記載されていない注意事項も含まれていますのでお読みください。

# もくじ

## はじめに

本書中のマーク、表記等について.....	1
マークについて.....	1
Windows の表記について.....	1

## ソフトウェアのインストール

システム条件の確認.....	2
Fiery Spark Pro のインストール.....	4
Fiery Spark Pro の終了手順.....	7

## プリンタの接続

プリンタインターフェイスの設定.....	8
USB インターフェイスクーブルの接続.....	9
パラレルインターフェイスクーブルの接続.....	10
IEEE1394 の接続.....	11
IEEE 1394 インターフェイスカードのプリンタへの取り付け.....	11
IEEE 1394 インターフェイスカードのサーバへの取り付け.....	11
IEEE 1394 インターフェイスクーブルの接続.....	12
IEEE 1394 ドライバのインストール.....	12

## ネットワークのセットアップ

サーバ名の指定.....	16
AppleTalk プロトコルの設定.....	18
TCP/IP プロトコルの設定.....	20
SMB プロトコルの設定.....	22

## 付録

Fiery Spark Pro のアンインストールについて.....	25
[新しいハードウェアの検索ウィザードの開始] が表示される場合.....	27
対処法 1.....	27
対処法 2.....	28



# はじめに

本書では EPSON PS ソフトリップ PRO を使用する前の準備について説明します。

## 本書中のマーク、表記等について

### マークについて



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたい（操作）を示しています。



ポイント

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

### Windows の表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System  
Microsoft® Windows® 98 Operating System  
Microsoft® Windows® Millenium Edition Operating System  
Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0  
Microsoft® Windows® 2000 Operating System

本書では、上記オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000 と表記しています。またこれらを総称する場合「Windows」、複数の Windows を併記する場合は、「Windows 95/98」のように Windows の表記を省略することがあります。



# ソフトウェアのインストール

ここでは、サーバソフトウェア Fiery Spark Pro のインストールについて説明します。Command WorkStation、Fiery Spooler、ColorWise Pro Tools、プリンタドライバ等のクライアントソフトウェアのインストールに関しては、添付の「使用開始ガイド」を参照してください。

## システム条件の確認

サーバソフトウェア Fiery Spark Pro をインストールするために必要なハードウェアおよびシステムの最低条件は以下の通りです。

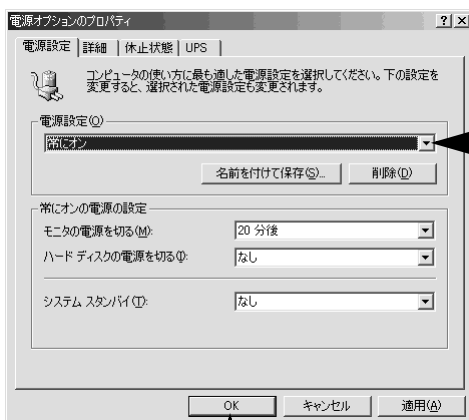
OS	Windows 2000 Service Pack 2
CPU	Intel® Pentium® III 500MHz または Intel® Celeron™ 800MHz 以上
メモリ	128MB 以上
ハードディスク	500MB 以上
ディスプレイ	VGA (640X480) 以上の解像度
クライアントとの接続	Ethernet
プリンタとの接続	USB、パラレル、または IEEE 1394
プリンタの必要メモリ	128MB 以上のRAM が追加されていること (256MB 以上追加を推奨)
その他	ハードウェアキー装着のため、USB コネクタを 1 ポート使用



ポイント

- IEEE1394使用時、プリンタ側にIEEE1394 I/Fボード(PRIF14)が必要になります。
- Fiery Spark Pro をインストールする PC には、本ソフトウェア以外のアプリケーションはインストールしないでください。
- Fiery Spark Pro は省電力機能をサポートしていません。[マイコンピュータ：コントロールパネル：電源オプション] を開き、[電源設定] - [常にオン] に設定してください。

①メニューの中から [常にオン] を選択し



②クリックします

# Fiery Spark Pro のインストール



ポイント

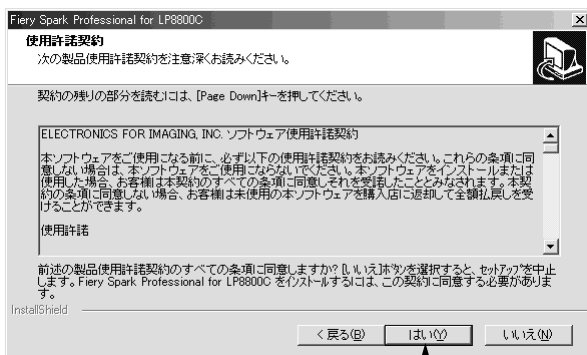
ソフトウェアのインストールは Administrator の権限で行ってください。

- 1 プリンタの電源が入っている場合オフにします。
- 2 システムソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。
- 3 [マイコンピュータ : CD-ROM : Fiery : Setup.exe] をダブルクリックします。
- 4 以下の画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。



クリックします

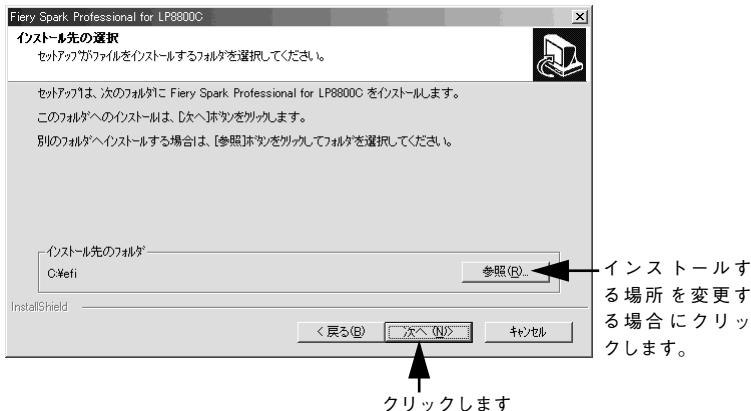
- 5 使用条件が表示されますので、同意できる場合、[はい] をクリックします。



クリックします



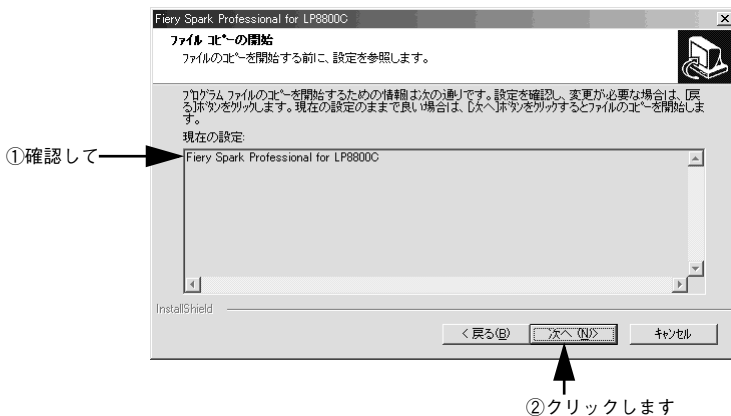
6 以下の画面で、インストールする場所を指定し、[次へ] をクリックします。



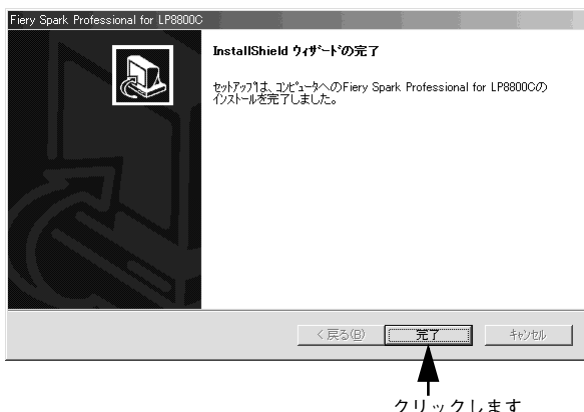
ポイント

Fiery Spark Pro がインストールされるディレクトリは、初め「c:\efi」に設定されています。ソフトウェアをインストールする場所を変更する場合は、[参照] をクリックしてインストールするディレクトリを指定してください。

7 インストールするソフトウェアの情報が表示されますので、確認後 [次へ] をクリックします。



- 8 ソフトウェアのインストール後、以下の画面が表示されますので、[完了] をクリックします。



- 9 再起動を促すメッセージが表示されたら、コンピュータを再起動します。
- 10 Fiery Spark Proが起動した後、Fiery Spark Pro用ハードウェアキーをUSBポートに装着してください。

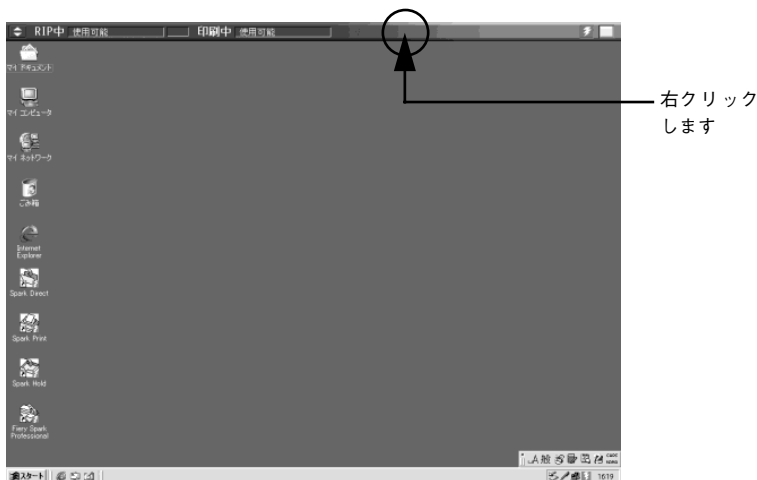
以後、サーバソフトウェア Fiery Spark Proがインストールされている Windows 2000 搭載 PC/AT 互換機を「サーバ」、また、Fiery Spooler 等クライアントソフトウェアがインストールされているコンピュータを「クライアント」と称します。

ソフトウェアの使用方法や設定方法に関する詳細については、ユーザーソフトウェア CD-ROM に含まれる以下の説明書（PDF ファイル）をお読みください。

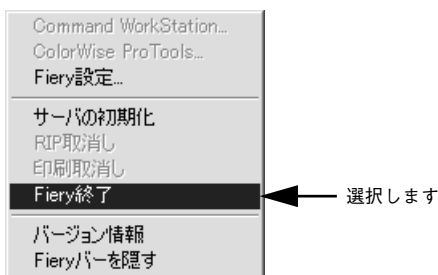
説明書	内容
使用開始ガイド	Command WorkStation、Fiery Spooler、ColorWise Pro Tools、プリンタドライバ等のクライアントソフトウェアのインストール方法を記載しています。
印刷ガイド	クライアントからの印刷方法に関する説明を記載しています。
設定管理ガイド	Fiery Spark Proの設定に関する説明を記載しています。
ジョブ管理ガイド	Command WorkStation を使用したジョブの管理方法や Fiery Spooler の使用方法を記載しています。
カラーガイド	カラー関係、ColorWise Pro Toolsに関する説明を記載しています。

# Fiery Spark Pro の終了手順

- 1 サーバのデスクトップ上にある、「Fiery Bar」を右クリックします。



- 2 以下のダイアログが表示されますので、[Fiery 終了] を選択します。



- 3 [はい (Y)] をクリックします。



# プリンタの接続

本章では、サーバとプリンタの接続について説明します。サーバとプリンタを接続するには以下 3 つの方法がありますので、いずれか 1 つの方法で接続してください。

- USB ケーブルによる接続
- 平行ケーブルによる接続
- IEEE 1394 による接続

## プリンタインターフェイスの設定

サーバとプリンタを接続する前に、ステータスシートを印刷して、プリンタのインターフェイスが以下の設定になっていることを確認してください。なお、ステータスシートの印刷方法、プリンタインターフェイスの設定方法に関しては、プリンタに添付の取扱説明書を参照してください。

### 平行 I/F 設定

平行 I/F	使う
ACK 幅	短い
双方向	ECP
受信バッファサイズ	標準

### USB I/F 設定

USB I/F	使う
受信バッファサイズ	標準

### I/F カード設定

I/F カード	使う
受信バッファサイズ	標準

# USB インターフェイスクーブルの接続

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

- 1 プリンタとコンピュータの電源をオフにします。
- 2 プリンタに USB インターフェイスクーブルを接続します。  
インターフェイスクーブルの一方の端をプリンタ背面の USB インターフェイスコネクタに差込みます。
- 3 ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータの USB ポートに接続します。  
コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。

# パラレルインターフェイスケーブルの接続

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

- 1 プリンタとコンピュータの電源をオフにします。
- 2 プリンタにパラレルインターフェイスケーブルを接続します。  
インターフェイスケーブルの一方の端をプリンタ背面のパラレルインターフェイスコネクタに差し込み、上下の固定金具で固定します。
- 3 ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータのパラレルポートに接続します。  
コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。



コンピュータ側のBIOS設定でパラレルインターフェイスがECPモードに設定されていないと、プリンタと正常に通信できません。不具合が発生した場合は、コンピュータの取扱説明書を参照してECPモードに設定してください。

# IEEE1394 の接続

ここではプリンタに IEEE 1394 インターフェイスカード（型番：PRIF14）を取り付け、サーバと接続する方法について説明します。プラスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。

## IEEE1394 インターフェイスカードのプリンタへの取り付け



ポイント

インターフェイスカードによっては、プリンタへの取り付けの前に、カード上のディップスイッチや、ジャンプスイッチの設定が必要な場合があります。インターフェイスカードの取扱説明書に従って、それぞれの設定をしてください。本書では、設定を終えたインターフェイスカードを取り付ける手順について説明しています。

取り付けは以下の手順に従って行ってください。

- 1 **プリンタの電源をオフにします。**  
電源ケーブルとインターフェイスケーブルが接続されている場合は取り外してください。
- 2 **本体背面のコネクタカバーを取り外します。**
- 3 **インターフェイスカードを取り付けます。**  
インターフェイスカードの左右両面をプリンタ内部のみぞに合わせて差し込みます。インターフェイスカードのコネクタと、プリンタ本体のコネクタがきちんと合うまで差し込んでください。
- 4 **付属のネジでインターフェイスカードを固定します。**
- 5 **取り外したケーブル類を取り付け、電源をオンにします。**
- 6 **ステータスシートを印刷して、正しく取り付けられたか確認します。**  
ステータスシートの印刷方法はプリンタの取扱説明書を参照してください。正しく取り付けられているときは、[インターフェイス] の項目に、[I/F カード] と印刷されます。

## IEEE1394 インターフェイスカードのサーバへの取り付け

サーバに IEEE 1394 ポートが標準搭載されていない場合、別途 IEEE 1394 インターフェイスカードを購入していただく必要があります。取り付け方法、設定に関しては、インターフェイスカードの取扱説明書を参照してください。

## IEEE1394 インターフェイスクーブルの接続

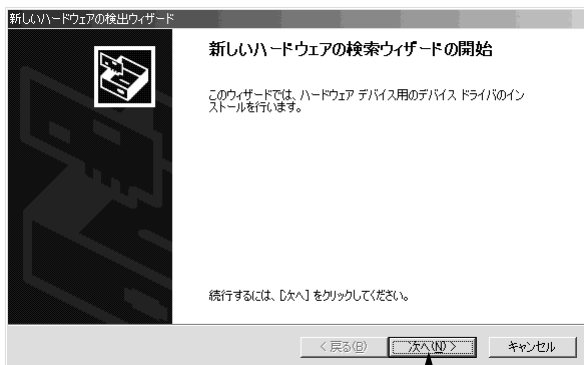
サーバとの接続手順は以下の通りです。

- 1 プリンタとコンピュータの電源をオフにします。
- 2 プリンタに IEEE1394 インターフェイスクーブルを接続します。
- 3 ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータの IEEE1394 ポートに接続します。  
コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。

## IEEE1394 ドライバのインストール

サーバに IEEE1394 ドライバをインストールします。ドライバのインストールは以下の手順に従って行ってください。

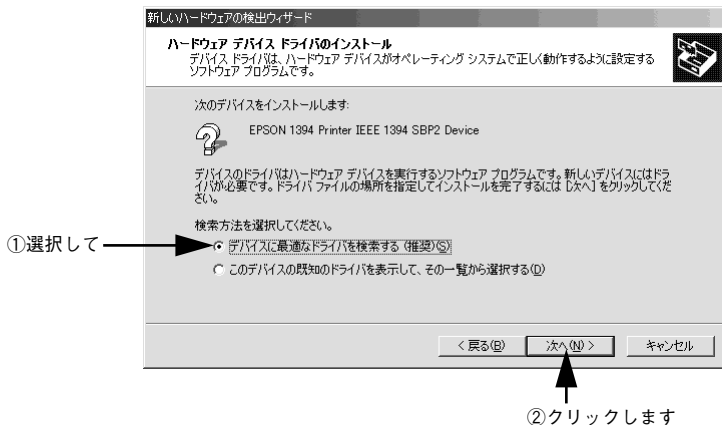
- 1 サーバの電源をオンにします。  
Fiery Spark Pro が起動している場合は、終了してください。
- 2 Fiery Spark Pro システムソフトウェア CD-ROM をサーバにセットします。
- 3 プリンタの電源をオンにします。
- 4 [新しいハードウェアの検索ウィザード] が起動したら、[次へ] をクリックします。



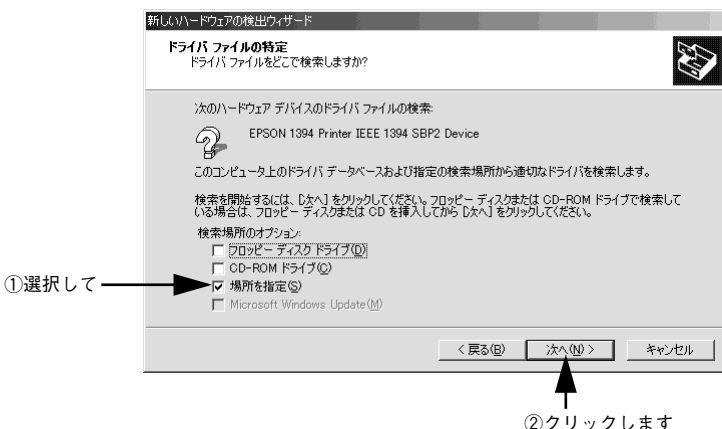
クリックします



- 5 [デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。



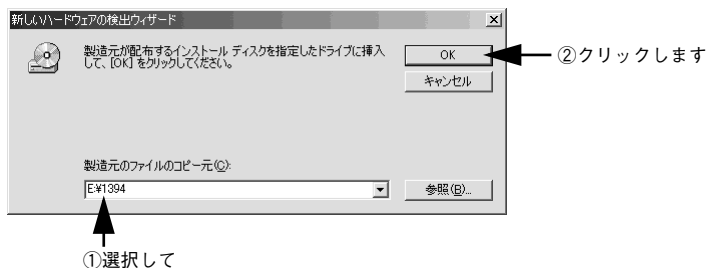
- 6 [場所を指定] を選択し、[次へ] をクリックします。



7 CD-ROM のドライブ名と、インストール作業に必要なファイルが収められているフォルダ名を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

E ドライブの場合の入力例（大文字・小文字を区別する必要はありません）

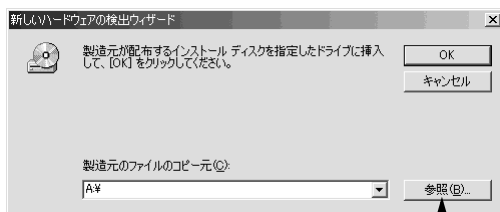
E:¥1394



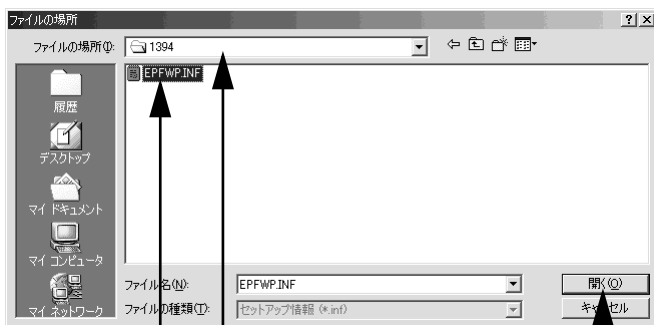
ポイント

入力方法がわからない場合は、以下の手順でも実行できます。

① [参照] ボタンをクリックします。



② [ファイルの場所] から [CD-ROM] のアイコンを選択し、入力例に記載されているフォルダ内のファイル [EPFWP.INF] を選択して、[開く] ボタンをクリックします。

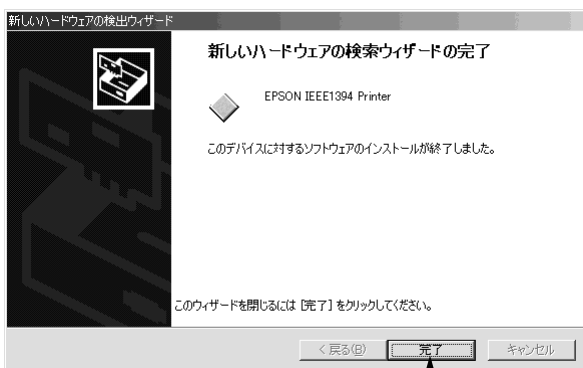


8 [次へ] をクリックします。



クリックします

9 以下の画面が表示されたら、[完了] をクリックします。



クリックします

以上で、IEEE 1394 ドライバのインストールは完了です。

# ネットワークのセットアップ

サーバソフトウェア Fiery Spark Pro は「TCP/IP」、「Apple Talk」プロトコルをサポートしています。本章では、これらの設定方法について説明します。

## サーバ名の指定

まず、サーバ名を設定します。サーバ名が、AppleTalk で印刷する際のプリンタ名の一部になるので、半角英数字で 8 文字以内の名称を付けていただくことを推奨します。

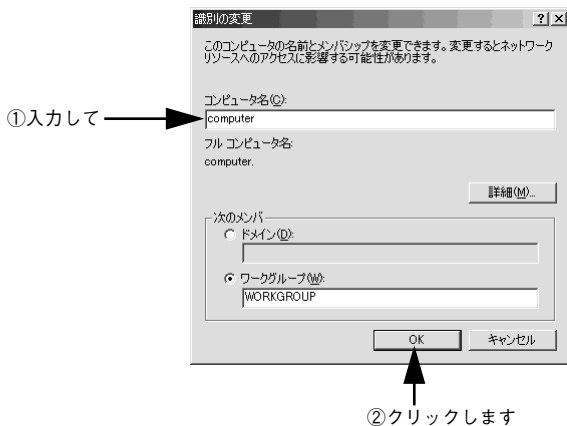
例：“SparkPRO”と指定すると、AppleTalk 上のプリンタ名として“SparkPRO\_LP8800C\_xxxx”と表示されます。

設定手順は以下の通りです。

- 1 Fiery Spark Pro が実行中の場合は終了します。
- 2 [スタート] メニューから、[設定：コントロールパネル] を選択します。
- 3 [システム] をダブルクリックし、[システムのプロパティ] 画面を開きます。
- 4 [ネットワーク ID] タブを選択し、[プロパティ] をクリックします。



- 5 適切なコンピュータ名を入力し、[OK] をクリックします。



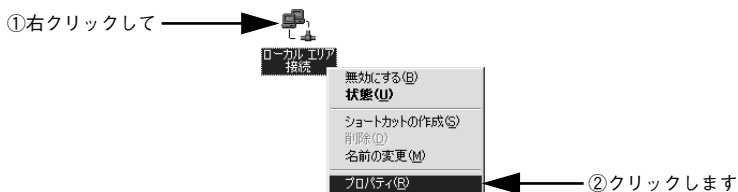
- 6 再起動を促すメッセージが表示されますので、サーバを再起動します。

# AppleTalk プロトコルの設定

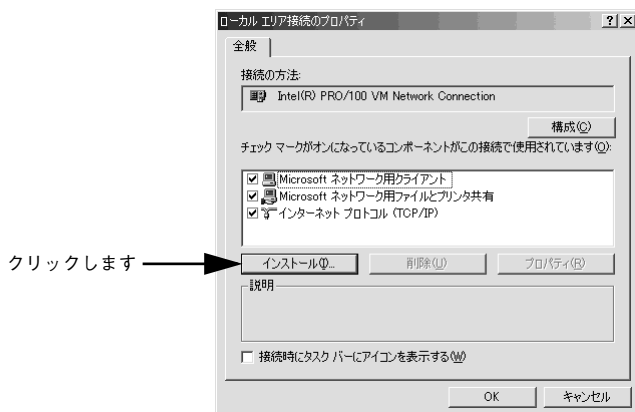
AppleTalk プロトコルを有効にすることにより、以下の操作が可能になります。

- Macintosh
  - ・ プリンタドライバからの印刷
  - ・ Fiery Downloader の使用

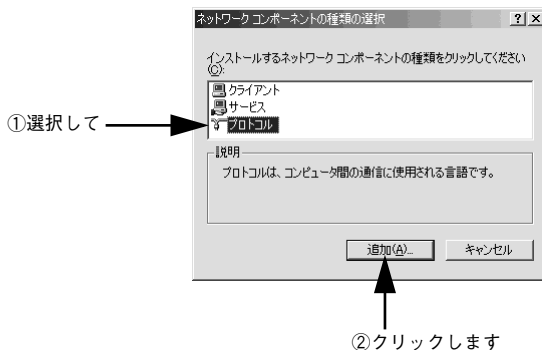
- 1 Fiery Spark Proが実行中の場合は終了します。
- 2 [スタート]メニューから、[設定: ネットワークとダイアルアップ接続] を選択します。
- 3 [ローカルエリア接続] を右クリックして、[プロパティ] を開きます。



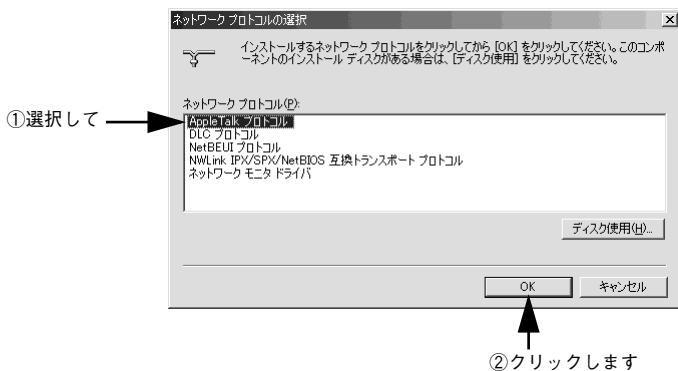
- 4 [インストール] をクリックします。



- 5 [プロトコル] を選択し、[追加] をクリックします。



- 6 [AppleTalk プロトコル] を選択し、[OK] をクリックします。



# TCP/IP プロトコルの設定



ポイント

TCP/IP がインストールされていない場合、AppleTalk プロトコルのインストールと同様の手順で TCP/IP プロトコルをインストールしてください。ここでは、TCP/IP がインストールされているサーバの設定について説明します。

TCP/IP プロトコルを有効にすることにより、以下の操作が可能になります。

## ● Macintosh

- ・ Fiery Spooler の使用
- ・ Fiery ColorWise Pro Tools の使用
- ・ Fiery WebTool の使用
- ・ Fiery Drop Folder Utility の使用

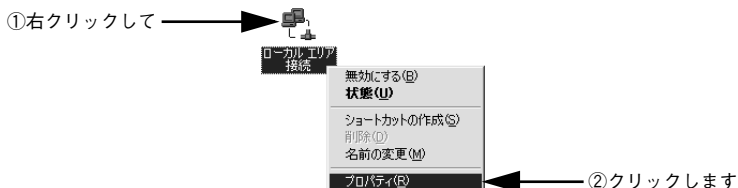
## ● Windows

- ・ LPR を使用したプリンタドライバからの印刷（Windows NT4.0/2000）
- ・ Fiery Command WorkStation の使用
- ・ Fiery ColorWise Pro Tools の使用
- ・ Fiery WebTool の使用
- ・ Fiery Downloader の使用

Windows 95/98/ME で のプリンタドライバからの印刷するには、SMB プロトコルを設定する必要があります。以下のページをお読みください。

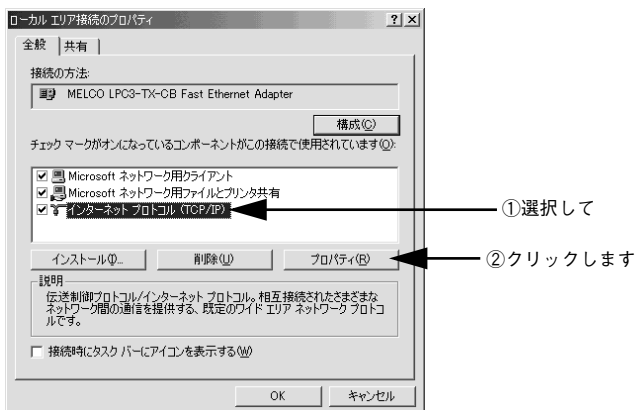
[📄 本書 22 ページ「SMB プロトコルの設定」](#)

- 1 Fiery Spark Pro が実行中の場合は終了します。
- 2 [スタート] メニューから、[設定：ネットワークとダイヤルアップ接続] を選択します。
- 3 [ローカルエリア接続] を右クリックして、[プロパティ] を開きます。



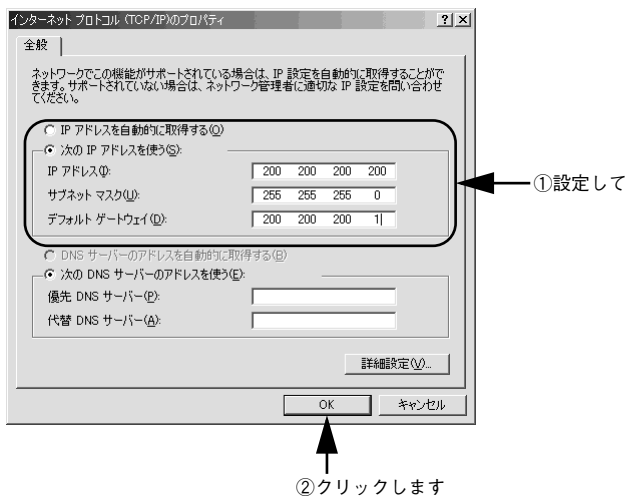


- 4 [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックします。



- 5 以下の画面で、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを設定します。

詳細な設定内容に関しては、ネットワーク管理者に確認してください。



# SMB プロトコルの設定



ポイント

Windows 95/98/Me クライアントからの印刷は、SMB プロトコルでのみサポートされています。それで、これらの OS から印刷を行う場合、SMB の設定を行う必要があります。また、Fiery Spark Pro へ共有フォルダ (Drop Folder) を使用して印刷を行う場合も、以下の設定が必要になります。

SMB プロトコルをサポートすることにより、以下の操作が可能になります。

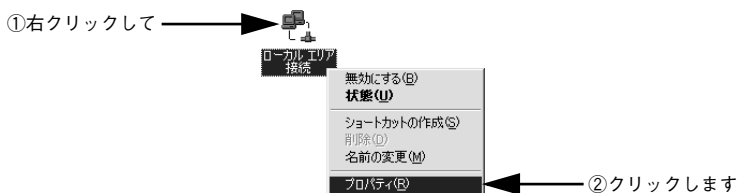
## ● Windows

- ・ プリンタドライバからの印刷
- ・ Drop Folder を使用した印刷

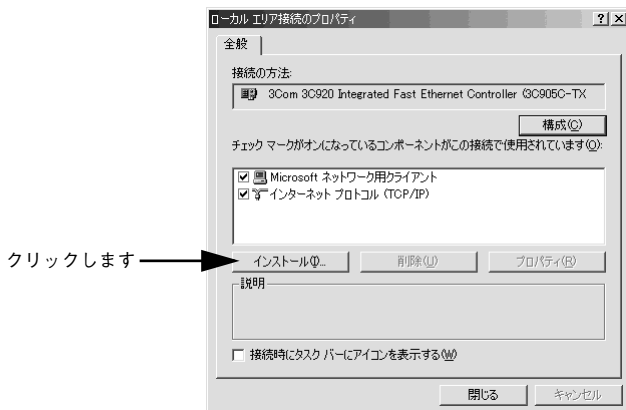
1 Fiery Spark Pro が実行中の場合は終了します。

2 [スタート] メニューから、[設定：ネットワークとダイアルアップ接続] を選択します。

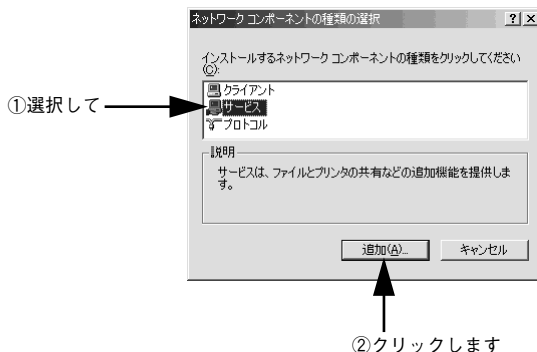
3 [ローカルエリア接続] を右クリックして、[プロパティ] を開きます。



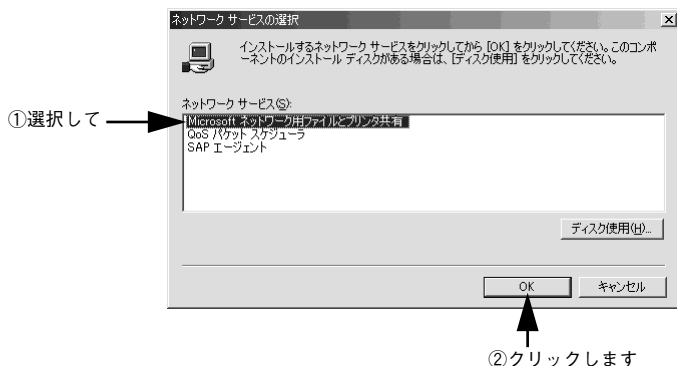
4 [インストール] をクリックします。



5 [サービス] を選択し、[追加] をクリックします。



6 [Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタの共有] を選択し、[OK] をクリックします。



7 続いて、Guest アカウントを有効にします。以下の手順に従って操作してください。Guest アカウントを有効にすることにより、Drop Folder を利用した印刷が可能になります。

1. マイコンピュータを右クリックし、「管理」を選択します。
2. 「ローカルユーザーとグループ」を選択します。
3. 「ユーザー」内の「Guest」をダブルクリックし、「Guestのプロパティ」を開きます。
4. 「アカウントを無効にする」のチェックをはずし、[OK] をクリックします。

## 8 Windows クライアントからプリンタドライバを使用して印刷するには、以下の手順に従って操作してください。

1. マイコンピュータを右クリックし、「管理」を選択します。
2. 「ローカルユーザーとグループ」を選択します。
3. 「ユーザー」内の「Guest」をダブルクリックし、「Guest のプロパティ」を開きます。
4. 「所属するグループ」タブを選択し、「追加」を選択します。
5. 「Users」を追加し、[OK] をクリックします。



⑦、⑧ では、すべてのユーザーに対して使用を許可する設定を行っています。特定のユーザーに対してのみ使用を限定する場合は、⑦、⑧ の設定を行わず、新たにユーザーを作成し、適切な権限を付与する必要があります。これらの設定に関しては、ネットワーク管理者に確認してください。

例) Fiery Spark Pro 側に、Guest の使用を認めずに、以下のようなユーザー登録だけをした場合、以下のユーザーに対してのみ SMB を使用した印刷ができるようになります。この際、Windows クライアントは Fiery Spark Pro サーバとの接続時にユーザー名とパスワードの入力が必要になります。

ユーザー名：ABC

所属グループ名：Users

パスワード：DEFG0123

# 付録

## Fiery Spark Pro のアンインストーラについて

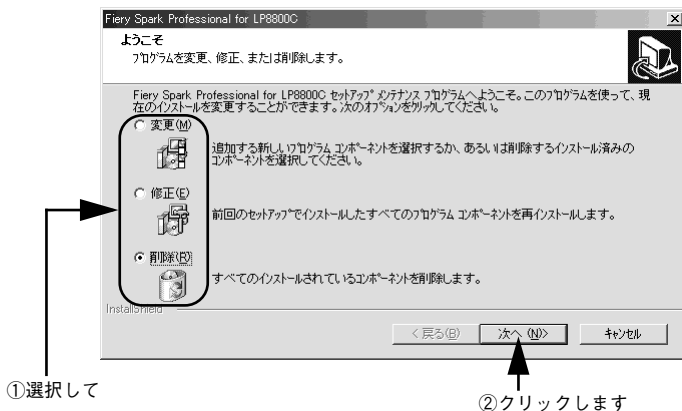
ここでは、Fiery Spark Pro のアンインストーラについて説明します。

- 1 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。
- 2 Windows の [スタート] ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせて、[コントロールパネル] をクリックします。
- 3 [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします

- 4 以下の画面が表示されます。目的に応じて選択し、[次へ] をクリックしてください。



変更：Fiery Spark Pro のシステム構成をチェックし、問題が見つかった場合、再インストールします。

修正：Fiery Spark Pro をアンインストール後、再インストールします。

削除：Fiery Spark Pro をアンインストールします。

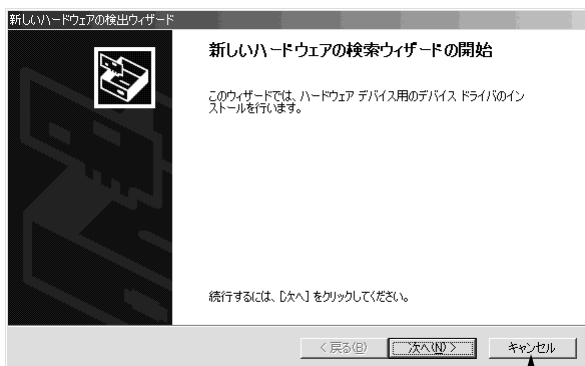
- 5 画面の指示に従って、処理を実行してください。

# [新しいハードウェアの検索ウィザードの開始]が表示される場合

サーバとプリンタを USB、パラレル、または IEEE 1394 で接続し、プリンタの電源を投入した際、[新しいハードウェアの検索ウィザードの開始]が表示されることがあります。このような場合、以下の対処法のどちらかを実行してください。

## 対処法 1

- 1 [キャンセル] ボタンをクリックします。

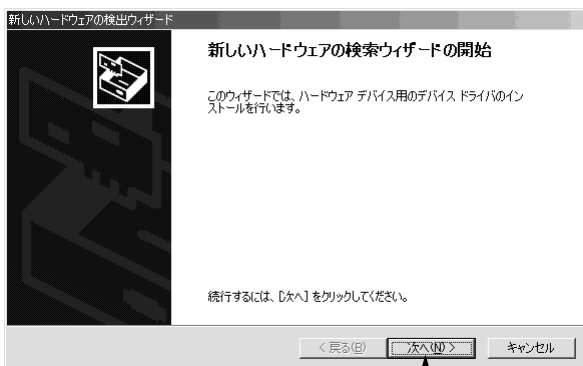


クリックします

- 2 プリンタに添付されている、EPSON ドライバユーティリティをインストールします。プリンタドライバのインストールに関しては、プリンタに添付されているスタートアップガイドを参照してください。

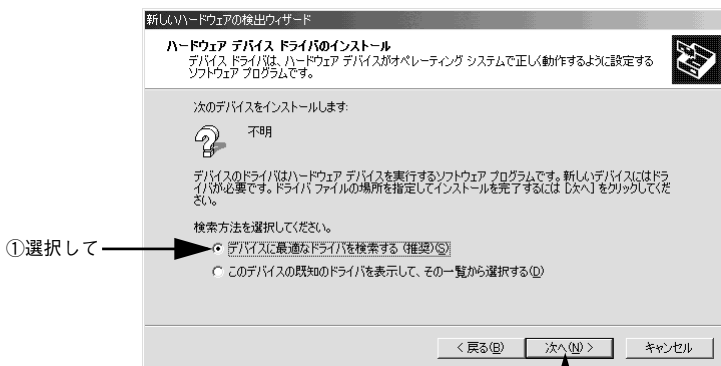
## 対処法 2

- 1 [次へ] ボタンをクリックします。



クリックします

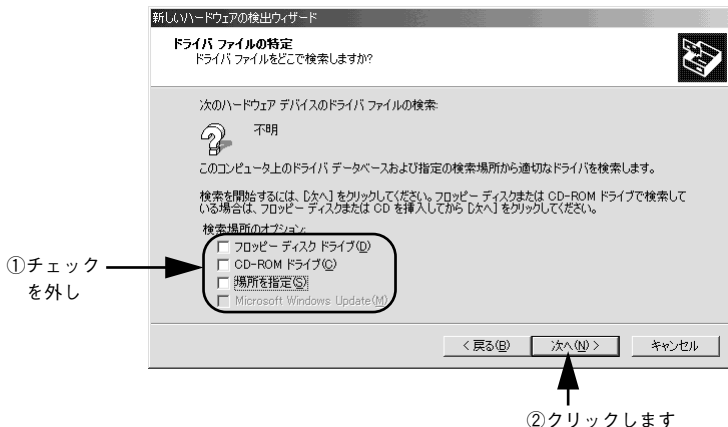
- 2 [デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。



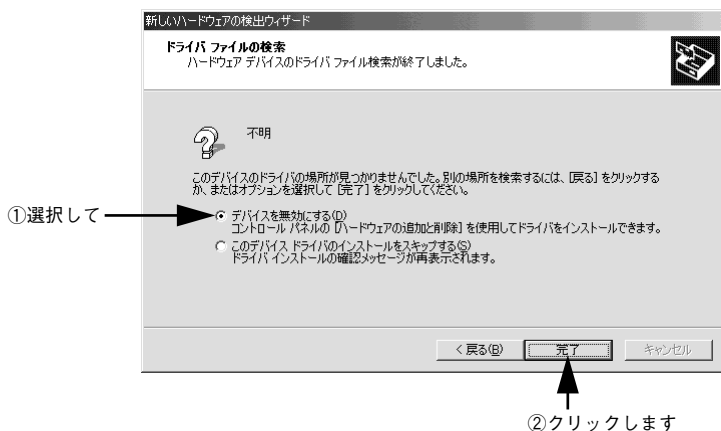
② クリックします



3 すべてのチェックを外し、[次へ] をクリックします。



4 [デバイスを無効にする] を選択し、[次へ] をクリックします。



対処法 2 の場合、[デバイスマネージャ] の中に [不明なデバイス] として表示されますが、動作に問題はありません。

# MEMO

Adobe、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。  
Apple の名称、Macintosh、Power Macintosh、AppleTalk、EtherTalk、Mac OS、TrueType は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。  
EFI、EFI ロゴ、Fiery、Fiery ロゴ、EFICOLOR、ColorWise、Rip-While-Print は Electronics For Imaging, Inc. の米国での登録商標です。  
Fiery Spark、Command WorkStation、AutoCal、Starr Compression、MemoryMultiplier、NetWise、Velocity、VisualCal はいずれも Electronics For Imaging, Inc. の商標です。  
IBM PC、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。  
Microsoft、Windows、Windows NT は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。  
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

---

## ご注意

---

- ①本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- ②本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- ③本書の内容については、万全を期して作成いたしました但、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- ④運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑤本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。